

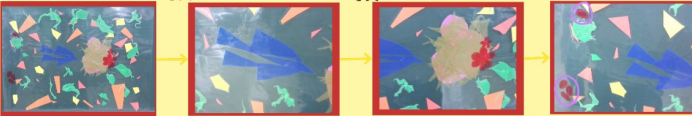
学習

【小学校 図工科】 振り返りについて

- ・ 図工の作品を写真で残し、ロイロノートで提出させる

音のする絵
題名「目立つ言葉」

写真1 写真2 写真3 写真4



感想カード 20点

- ・ 作品の見どころ
- ・ どんな音が など

写真1 これはみんなが休み時間に話しているところをイメージして作りました。みんながにぎやかに楽しく話している中で真ん中に目立つ言葉をイメージしました。

□青い言葉 写真2 鋭い言葉を表現するために、三角で割ったようにしました。矢のように一瞬で伝わってしまうので、出来るだけ細く大きくしました。

□ネガティブな感情 写真3 ピンクで心を表しました。その上に受け取った側のどんどんネガティブになっていく感情と深く傷ついた心を表しました。


そして一番最後の写真の紫で囲んでいる小さくて赤いあまり目立たない言葉は心配です。深く傷ついた心を少しでも温めてあげようというふたつとした言葉が浮かんできています。もう少し心の形を表現していたらと思いました。

かんしょうカード「狼崎」さん
上手くそいでいる音を形で表している、分かりやすくていいと思いました。ティーボットを使っているから、そいでいる様子ははっきりわかるし、その周りに音のする形を入れているから、様子が想像しやすくていいと思いました。

かんしょうカード「星野」さん
「春の音」という題名で確かに春に想像できる色合いばかりを使っているいいと思いました。全体的に色で埋まっている、それぞれの色や形がまとまっているのが見やすくて春を感じられていいと思います。線だけ散らばっているのも、春に散る種物のようですごくいいと思いました。

かんしょうカード「坂部」さん
「パソコンがこわれた音」という題名で本当にそんな感じがしました。形をうまく表して（イモ虫のような少しギザギザしている形）すごく想像しやすく、表現するのがすごくうまいなーと思いました。いつもはきちんとした機械が壊れているので意外と不思議な色を使っていて複雑な気持ちになりました。

私の大切な場所
題名「残り一年…」



感想カード 20点

- ・ 作品の見どころ
- ・ どんな場所か など

かんしょうカード「吉平」さん
木の感じがとてもいいし、砂のところが薄いとこが薄いとこがあって、人が踏んだ跡や泥の跡を出してとてもいいと思いました。あと吉平さんの作品は色が薄いので空っぽさがとてもいい感じでした。

かんしょうカード「水崎」さん
どよどよの音が響きわたった感じがするところまで表現してとてもいいと思いました。そして、水が氷面に凍って固まっているところまで表現してとてもいいと思いました。

かんしょうカード「太田」さん
葉田線路のマークをしっかりと丁寧に描いているのがすごかったです。その角度から見ると見えない部分や影を表現しているのが工夫しているところだなと思いました。線にもカラーペンで色を付けているのがとてもいいと思いました。

かんしょうカード「藤井」さん
葉田線路の線まで描きかけたけれど藤井さんは図書館の線まで描けてすごかったです。あと立体感がとてもあって、机の脚やその空間にいるかのようにすごかったです。また、色が全体的に薄かったので自分の好みでした。

今までは・・・

プリントを單元ごとに作成し、評価をとるために、毎回残していた。



【効果UP】 【効率UP】

・ロイロノートで提出することによって、振り返りの作成や、保管が効率的になり、作品の写真を添えて提出することにより、評価の際に参考にできる。

【小学校 図工科】 6年『音のする絵』など

《事前準備》
振り返りのワークシートを準備しておく。

《学習展開》

活動①

作品を作成するために、下書きや、配置を考えて、見通しを持つ。

活動②

作品を作成する。

効果UP

順番に並べることで、育つスピードや変化に気づきやすくなる。また、イラストでなく、写真のため個人差が少なく分かりやすい。

音のする絵 題名「割れた」

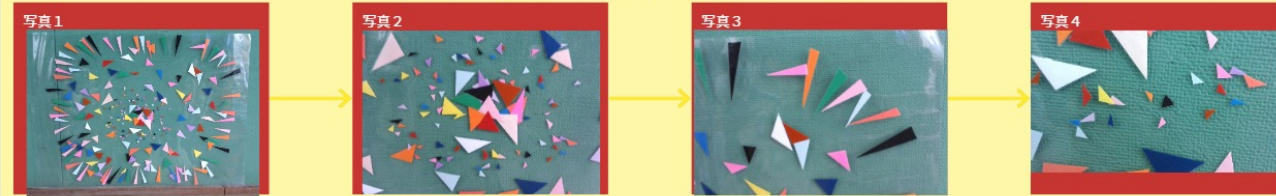


写真1



【小学校 図工科】 6年『音のする絵』など

《学習展開》

活動③

作品が完成できたら、**振り返りカード**に取掛かる

効果UP

鑑賞カードも含めた振り返りカードにすることによって、評価をしやすく、子ども達も、以前気を付けたことや気づいたことを積み重ねることができる。

かんしょうカード「星野」さん

うまく立体的に書いていて、その場の感じが伝わる絵でよかったです。奥に行くほど家も小さくなっていて、よくできていてすごいなと思いました。

かんしょうカード「吉平」さん

木に濃淡があって、葉の漢字もポンポンとする筆のタッチで再現していてすごいと思いました。また、色もきれいに再現していて兎に角うまいなと思いました。

かんしょうカード「中島」さん

奥に行くにつれて小さくなっていき、遠近感がでています。また、廊下の状況？を詳細に表現されていてスゴイと思いました。

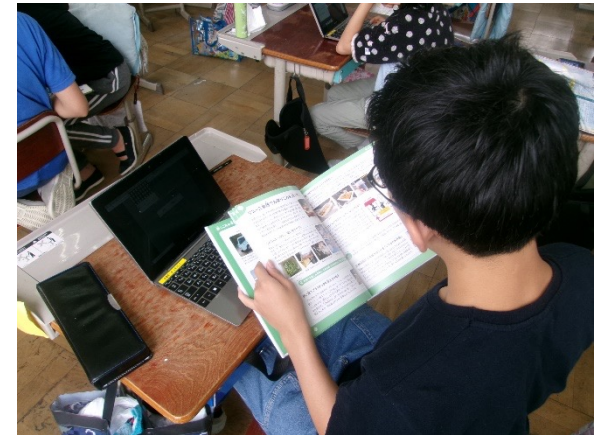
かんしょうカード「増本」さん

体育館の赤い幕を上から下に塗る音によって再現しているし、立体的な漢字もつたわって良い絵だと思いました。

協働学習 – 協働での調べ学習と考えの整理 –

【小学校 国語科】 6年 『私たちにできること』

- 環境についての「事実」を調べる場面
- 調べた事実から考えを整理する場面



今までは・・・

調べたノートを持ち寄り、話し合う時間を設定する必要があった。

また使いたい図書が重なった場合、待つ時間が生まれていた。



【効率UP】

- ロイロノートの共有ノートを使うことで、調べて分かったことを即時共有することができる。
- 調べるために使いたい図書が重なったときには、一時的にロイロノートで写真を撮って調べられる。

【小学校 国語科】 6年『私たちにできること』

《事前準備》

- ①グループごとの共有ノートをロイロノート上で作成しておく。
- ②図書を中心に調べられるように、地域の図書館や学校司書と連携して「団体貸出」を受けて図書を充実させる。
- ③インターネットで調べる場合のウェブサイトはこちらから指定する。

《学習展開》

資料を調べる

図書やインターネット、NHKの動画などを使って、自分たちが興味を持った課題について調べていく。

それぞれが集めてきた資料を、一つのノート上で管理していく。

効率UP

ロイロノートのカメラ機能で写真を撮ることで、発表に使う写真をグループで共有したり選んだりすることが簡単にできる。

